

# ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第11号 平成26年5月25日

昌平にも今期2本目が炸裂・・・

祐太郎爆発4-4 今期一大量得点

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
B	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	3	0	1	0	3	3	2	×	12



5/25(日)大田スタジアムにて、ナインナイツとのオープン戦を行った。今日の先発は久々の祐太郎、過去、優秀な投球を見せただけに、今日の投球が非常に楽しみである。その祐太郎、二死を簡単に斬り四球で走者を出すも、打たせて取る内容で初回を0封発進した。その裏に早くも動きが出た。今日先頭に入った山田が四球で出塁、その後二盗を決め、次打者の智もBHで走者を進め、自身も出塁した。この智の打球処理の感に、山田が一挙生還し先制。更に祐太郎が安打でチャンスを広げ、昌平の三ゴロの間に走者が入れ替わり、場面は一死一・二塁、ここで5番哲也が中前にきっちり運び、二塁より祐太郎が生還し二点目、更には深沢の内野ゴロの間に昌平が生還し、初回から3点を挙げ、ゲーム展開を有利にした。その後祐太郎は二回、三回と走者は出すものの、依然ホームは踏ませず、その裏祐太郎は今日二本目を三塁打で出塁、そしてPBの間に生還し1点追加。その後マウンドを降りる7回まで、自身の投球内容は前半同様、このような内容が続き、結果0封とした。5回には、内野安打で出塁した山田を今日2本目の長打を祐太郎が放ち山田が生還、更には、昌平が中越のRHを放ち、今期2本目を記録、更に翌回には、野手の失策に3本の安打を絡め3点を追加、翌回には、四球に二本の安打を絡め2点を追加し今日のゲームを決めた。祐太郎の後を受けた政司だが、5/3の交錯の影響から未だ万全の体調では無いが、2回を四球こそ出すも、打たせて取るピッチングに女房役の哲也が盗塁阻止を見せるなど、バッテリーで0封とした。そして、今日を振り返ると、文句なく振れている打線にあったと思う。結果もチーム打率がもうすぐ4割に到達する内容であったし、残塁の内容も良かったと思う。また、祐太郎においては、7回を87球と少ない球数は、打たせて取る内容、更には要所で三振を取るという、守備にもリズムが付く投球内容であった。まー、気持ち良く勝利出来た時には、当然その内容は良いもの。また、チーム失策0も併せて気持ちがいいもですね・・・

さー、これからもこの内容のゲームを！ 政司にも嬉しい今期初安打が出ましたし・・・